

海底火山等の最近の活動について*

海上保安庁水路部

本会報第50号に報告した以後の南方諸島の活動状況は、以下のとおりである。

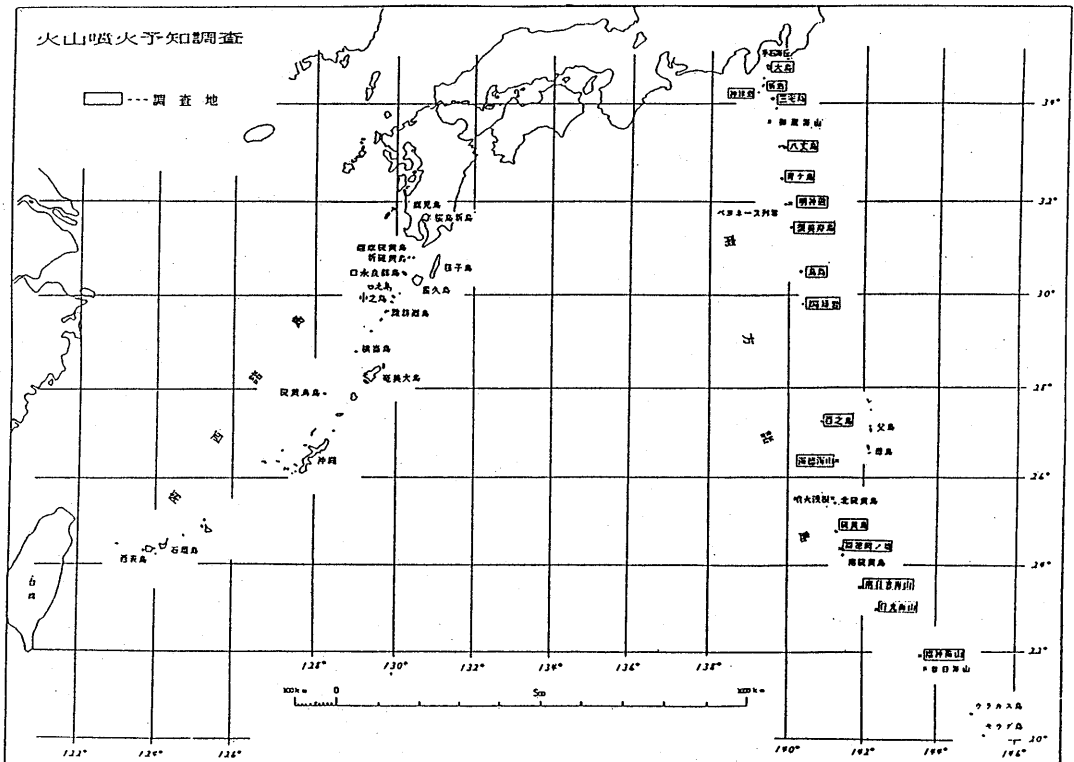
ここで報告する期間は、1991(平成3年)年6月6日から同年10月2日までである。

1. 南方諸島方面

場 所	日 時	調査機関	活 動 状 況
伊豆大島	1991 8 1	海上保安庁	波浮港, 砂の浜2ヶ所に薄黄色の変色水があった。
新 島	1991 7 30	同	島の南端から東側の羽伏浦海岸及び西側の和田浜付近に青白色, 島の北側前浜と南西岸1ヶ所に黄褐色の変色水あり。
神 津 島	同	同	多幸湾に薄い黄色, 島の西側前浜, 長浜に黄色の変色水あり。
三 宅 島	同	同	島の北西, 大船渡湾の南側にうす茶色の変色水あり。
八 丈 島	同	同	島の周囲に変色水なし。
青ヶ島	同	同	島の西側にうすい緑色の変色水あり。
明神礁	同	同	変色水等異常なし。
須美寿島	同	同	島の周囲に変色水なし。
鳥 島	同	同	島の東側付近に長さ4km程度の黄色の変色海域あり。
孺婦岩	同	同	島の周囲に変色水なし。
西之島	1991 7 31	同	島の西側一帯に黄緑色の変色水あり。
海徳海山	1991 6 6	海上自衛隊	変色水なし。
硫黄島	1991 7 31	海上保安庁	島の周囲海岸全域に黄緑色の変色水あり。
福徳岡ノ場	1991 6 6	海上自衛隊	変色水なし。
	7 19	同	薄い青色の変色水を認めた。
	7 31	海上保安庁	変色水なし。
	8 21	海上自衛隊	変色水なし。
	9 30	同	緑色の変色水を認めた。
南日吉海山	1991 10 2	海上保安庁	緑色の変色水を認めた。
	1991 7 19	同	変色水なし。
	7 31	海上保安庁	変色水なし。

* Received 20 Dec., 1991

場所	日時	調査機関	活動状況
日光海山	1991 7 31	海上保安庁	変色水なし。
	8 21	海上自衛隊	変色水なし。
福神海山	1991 9 30	同	変色水なし。



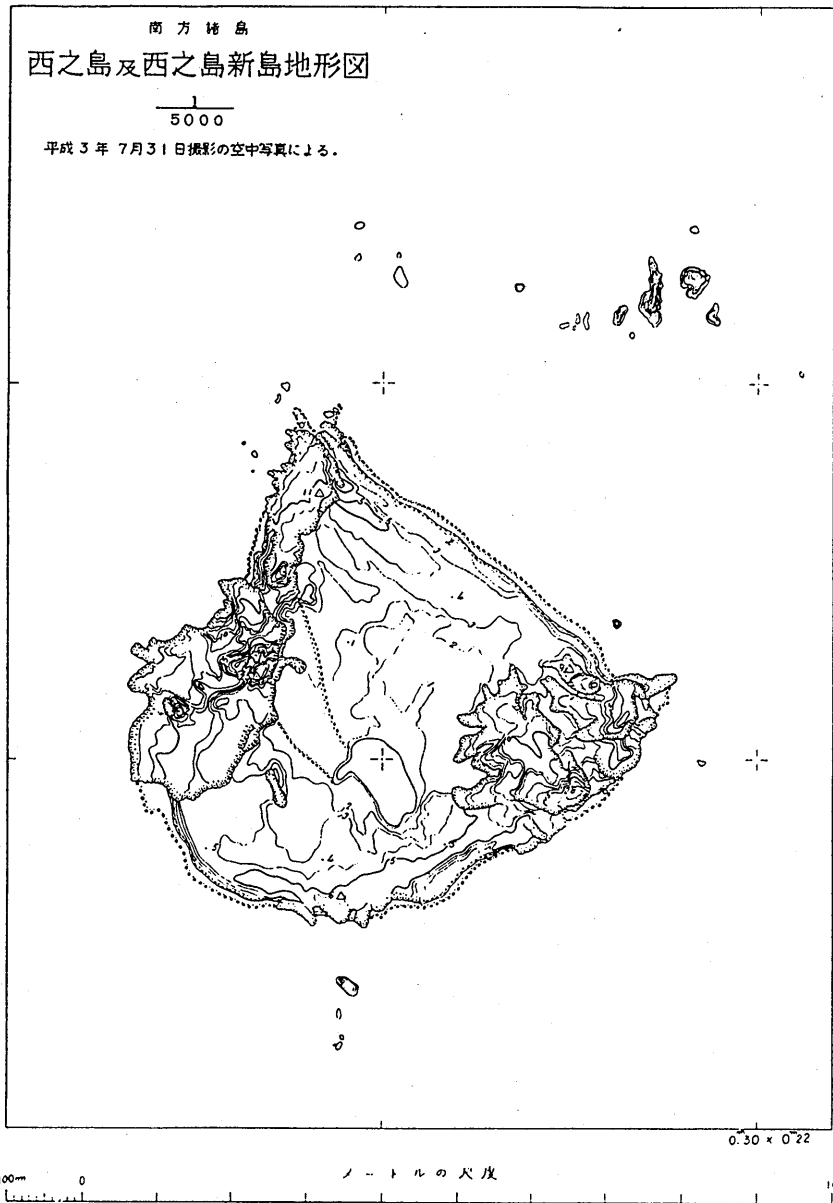
第1図 火山噴火予知調査位置図

Fig.1 Index of submarine volcanoes and volcanic islands

2. 西之島及び西之島新島

1991年(平成3年)7月31日海上保安庁所属(Y S-11)により同島の写真撮影(マルチバンドカメラ)を実施し、地形図を作成した(第2図)。同島の面積は282,000m²である。

第3図は1974年(昭和49年)8月(新島の面積最大)の地形図と比較したものであり、島の東側から南側にかけての陸部の減少が著しく、入江付近の陸部の増加が目立っている。また、面積は約34,000m²の減少となっている。



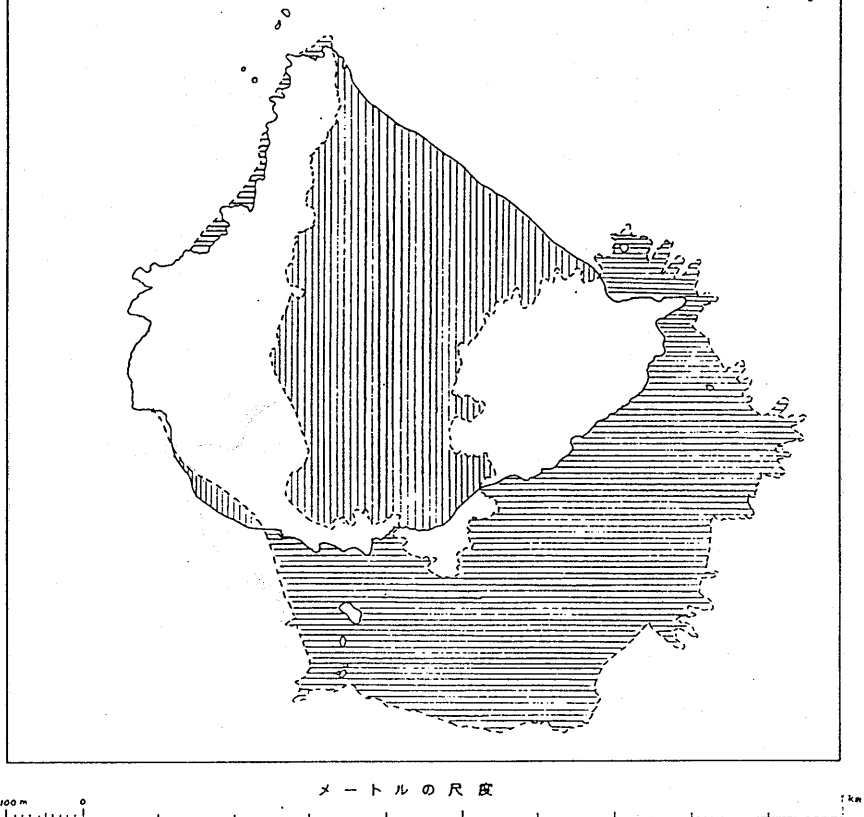
第2図 西之島及び西之島新島地形図

Fig.2 Topographic Map of Nisinosima and Nisinosima-Sinto July 30, 1991.

西之島及西之島新島 新旧比較図

実線——平成3年7月31日撮影
 破線---昭和49年8月3日撮影
 面積
 平成3年7月現在 282,000m²
 昭和49年8月当時 316,000m²

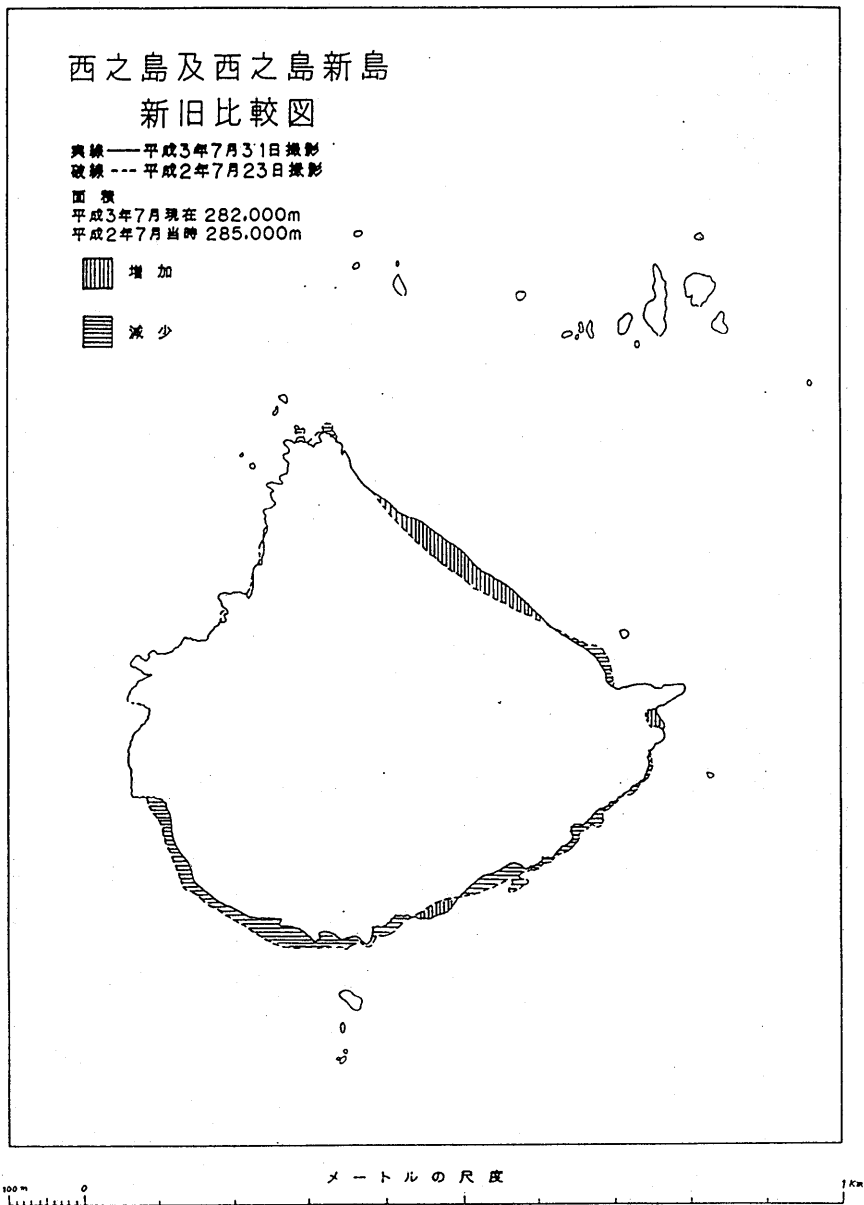
▨ 増加
 ▨ 減少



第3図 西之島及び西之島新島新旧比較図

Fig.3 Topographic change of Nisinosima and Nisinosima-Sinto
 — July 30, 1991
 --- Aug. 3, 1974

第4図は1990年(平成2年)7月撮影の地形図と比較したものであり、島の南側の海岸線は後退しているが、北側は砂の堆積がみられ陸域を広げている。島の面積は、前回の面積に比べ約3,000m²減少している。



第4図 西之島及び西之島新島新旧比較図

Fig.4 Topographic change of Nisinosima and Nisinosima-Sinto
 —— July 30, 1991
 ---- July 23, 1990